

# 糖尿病の医療機関リストへの掲載要件

## 安定期治療を担う医療機関リスト

### <求められる要件>

糖尿病の診断及び生活習慣の指導の実施や血糖コントロールの維持を目指した治療の実施を目標とする“安定期治療”のために、以下の要件が医療機関に求められる。

- ① 糖尿病の診断及び生活指導が可能であること
  - ② 75gOGTT が実施可能であること(注1、注2)
  - ③ HbA1c、尿検査(注3)等糖尿病の評価に必要な検査が実施可能であること
  - ④ 食事療法、運動療法及び薬物療法による血糖コントロールが可能であること
  - ⑤ 低血糖時及びシックデイの対応が可能であること(自院又は他院との連携により24時間対応が可能なこと)
  - ⑥ 専門医療機関、合併症対応医療機関及び慢性合併症に関する医療機関と診療情報や治療計画を共有するなど地域の協議会における方針を踏まえ連携に努めること(糖尿病連携手帳や地域連携クリティカルパスの配布等が可能であること)
  - ⑦ 定期的に糖尿病治療に関する研修会に参加していること
  - ⑧ 年に1回程度県が行う調査に協力すること(調査項目:糖尿病連携手帳や地域連携クリティカルパスの配布等の状況、糖尿病治療に関する研修会への参加状況等)
- (注1) 75gOGTT における血糖測定、インスリン測定は以下のように行うこと

|         | 糖負荷前 | 30分後 | 60分後 | 120分後 |
|---------|------|------|------|-------|
| 血糖測定    | 必須   | 必須   | 必須   | 必須    |
| インスリン測定 | 必須   | 必須   | 必須   | 必須    |

(注2) 自院で行えない場合は他院と連携して行うこと

(注3) 糖尿病患者には、毎月の検尿と3か月に1回程度の尿中アルブミン測定を行うこと

### <掲載リストのイメージ>

#### 糖尿病の安定期治療を担う医療機関

| 医療圏名 | 医療機関名 | 専門的な検査の実施(75gOGTT) | 生活習慣の指導(糖尿病療養指導士等の配置) |
|------|-------|--------------------|-----------------------|
| ◆◆◆  | ◆◆◆◆  | ○                  | ○                     |

## 重度合併症に関する医療機関リスト（腎臓内科）

### <求められる要件>

糖尿病性腎症の専門的治療を実施するために以下の要件が医療機関に求められる。

- ① 糖尿病性腎症について、専門的な知識を有していること
- ② 尿一般検査、尿中アルブミン排泄量検査、腎臓超音波検査、血液透析等が実施可能であること（腎生検については、実施可能であることが望ましい）
- ③ 安定期治療を担う医療機関、専門医療機関及び合併症対応医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること（糖尿病連携手帳や地域連携クリティカルパス等を活用した連携が可能であること）
- ④ 年に1回程度県が行う調査に協力すること（調査項目：糖尿病連携手帳や地域連携クリティカルパスの配布等の状況等）

### <掲載リストのイメージ>

#### 糖尿病の慢性合併症に関する医療機関（腎臓内科）

| 医療圏名 | 医療機関名 | 腎生検 |
|------|-------|-----|
| ◆◆◆  | ◆◆◆◆  | ○   |

## 重度合併症に関する医療機関リスト（眼科）

### <求められる要件>

糖尿病網膜症の専門的治療を実施するために以下の要件が医療機関に求められる。

- ① 糖尿病網膜症について、専門的な知識を有していること（石川県眼科医会の会員であることが望ましい）
- ② 硝子体手術等が実施可能であること
- ③ 糖尿病連携手帳や地域連携クリティカルパス等を活用した連携が可能であること
- ④ 年に1回程度県が行う調査に協力すること（調査項目：糖尿病連携手帳や地域連携クリティカルパス等の活用状況等）

### <掲載リストのイメージ>

#### 糖尿病の重度合併症に関する医療機関（眼科）

| 医療圏名 | 医療機関名 |
|------|-------|
| ◆◆◆  | ◆◆◆◆  |

## かかりつけ眼科医に関する医療機関リスト

### <求められる要件>

糖尿病網膜症の専門的治療を実施するために以下の要件が医療機関に求められる。

- ① 糖尿病網膜症について、専門的な知識を有していること（石川県眼科医会の会員であることが望ましい）
- ② 糖尿病連携手帳や地域連携クリティカルパス等を活用した連携が可能であること
- ③ 年に1回程度県が行う調査に協力すること（調査項目：糖尿病連携手帳や地域連携クリティカルパス等の活用状況等）

### <掲載リストのイメージ>

#### かかりつけ眼科医

| 医療圏名 | 医療機関名 |
|------|-------|
| ◆◆◆  | ◆◆◆◆  |

## かかりつけ歯科医に関する医療機関リスト

### <求められる要件>

糖尿病と密接な関係を持つ歯周病の専門的治療を実施するために以下の要件が医療機関に求められる。

- ① 歯周病について、糖尿病を考慮した専門的な検査・治療が実施可能であること（日本糖尿病協会歯科医師登録医となることが望ましい）
- ② 安定期治療を担う医療機関、専門医療機関及び合併症対応医療機関と診療情報や治療計画を共有するなどして連携していること（糖尿病連携手帳や地域連携クリティカルパス等を活用した連携が可能であること）
- ③ 年に1回程度県が行う調査に協力すること（調査項目：糖尿病連携手帳や地域連携クリティカルパス等の活用状況、講習会の受講状況等）

### <掲載リストのイメージ>

#### かかりつけ歯科医

| 医療圏名 | 医療機関名 | 日本糖尿病協会<br>歯科医師登録医 |
|------|-------|--------------------|
| ◆◆◆  | ◆◆◆◆  | ○                  |